

安全



安心

JAL不当解雇撤回ニュース

No151号 2012.04.17
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819

4月9日 緊急院内集会の報告②

4要件の切り崩しは全ての労働者へ攻撃

4.9 院内集会には社民党、日本共産党、民主党より議員・秘書の方が駆け付けてくださいました(末尾のカコミ参照)。集会では公務で途中退席となった高橋千鶴子議員を除く全議員より挨拶をいただきました。また、民主党の橋本勉衆議院議員、中川治衆議院議員からは激励のメッセージをいただきました。各議員のあいさつの中から、福島社民党党首と志位日本共産党委員長のあいさつを紹介します。



【写真】議員席で発言を聞く国会議員の方々。集会には7名の国会議員が参加しました。左より笠井亮衆議院議員、山下芳生参議院議員、福島瑞穂参議院議員・党首、志位和夫衆議院議員・委員長

女性差別でもある不当判決を覆すため全力を上げる

～福島瑞穂社民党党首～

この裁判は、首切りの必要がないのに首を切った、ということに尽きると思います。裁判の中での稲盛会長の証言を聞いた時、これで大丈夫だと思いました。しかし、整理解雇4要件は

必要だといいながら実際には全て踏みにじり、こんなことが通用したら、働く人たちにとって本当にひどいこと



になってしまいます。すべての労働者のために力をあわせましょう！

今回の解雇で思うのは年齢差別が明確にあり、それは女性差別だと思います。女性達は戦後、若年定年制を始めとした様々な裁判を闘い、権利を確立してきましたが、それを打ち砕く判決です。

そして、もう一つは組合差別です。もの言う人たちが必要がないのに首切りしたということです。苦労しながら家事育児と仕事の両立をして、安全・いのちを守ってきたみなさんが、高裁で必ず勝利判決を得るよう、一緒にがんばります。

社民党として政治の場面でしっかり取り組むぞ！という決意をお誓い申し上げるとともに、全力で応援します！一緒に頑張っていきましょう！

首切り自由の道を切り開き、安全を軽視する判決!

志位和夫日本共産党委員長

原告団の皆さん、弁護団、支援者の皆さんに心からの敬意を表します。そしてともに闘う決意を込めてご挨拶申し上げます。

まさに会社の主張丸のみの不当判決ですが、同時に悪い意味で大変分かりやすい判決です。この判決には大きな2つの問題があります。

第一は、首切り自由に道を開く、すべての労働者への攻撃の判決だということです。会社更生法下でも解雇4要件は適用されるとしながら、具体的吟味では、それごとごとく蹂躪し、まったくの自己矛盾、自己破綻の判決です。ここで解雇4要件に大穴をあけさせるわけには絶対にいけません。

第二は、空の安全を脅かす、すべての国民の命を脅かす判決だと思います。過去に病欠や乗務制限のあった労働者を狙い撃ちに、判決では「会社への貢献として劣る」としています。体調が悪ければ正直に申告してこそ「空の安全」への貢献ではありませんか。年齢で区切っ

て首を切っていることも、判決では「知識や経験の多寡が年齢と相関関係にあると認めるだけの根拠はない」としています。相関関係があるにきまっているじゃありませんか。世界水準からもこんなに恥ずかしい判決はありません。

敗北したのは司法です。大義をもっているのは皆さん方です。勝利するまで共にがんばりましょう!



【写真】あいさつや発言を熱心に聞く参加者。「不当判決は必ず覆す」という決意を固め合う集会となりました。

出席いただいた国会議員

(ゴシック体は議員本人の出席、明朝体は代理出席)、

社民党 福島瑞穂参議院議員・党首、中島隆利衆議院議員、吉田忠智参議院議員

共産党 志位和夫衆議院議員・委員長、穀田恵二衆議院議員、笠井亮衆議院議員

高橋千鶴子衆議院議員、山下芳生参議院議員、田村智子参議院議員

民主党 工藤仁美衆議院議員、橋本勉衆議院議員、宮崎岳志衆議院議員、川村秀三郎衆議院議員